

平成29年度 リテールマーケティング(販売士)検定試験 受験要項

主催：日本商工会議所・加古川商工会議所 後援：経済産業省・中小企業庁

【日 程】

	試験日	申込受付期間 (土・日・祝日は除く)		合格発表日 【合格証書交付開始日】
第80回	平成29年7月8日(土)	ネット	5/22(月)～6/13(火)	7/31(月) 【8/21(月)】
		窓口	6/5(月)～6/16(金)	
第81回	平成30年2月21日(水)	ネット	12/25(月)～1/23(火)	3/15(木) 【4/4(水)】
		窓口	1/15(月)～1/26(金)	

【試験会場】

加古川商工会議所

【受験料】(消費税込) [2級] 5,660円 [3級] 4,120円

【試験開始時間】 [2級] 13時 [3級] 9時30分

【窓口申込手続き】 受付時間 9時～17時

所定申込用紙に必要事項をご記入の上、商工会議所本所または西支所(月・水・金曜日の9:30～16:30)へ受験料を添えて提出して下さい。また、科目免除を申請される方は申し込み時に免除証明書をご提示下さい。

※申込書への記入は、原則として受験者本人の自筆とします。

【インターネット申込手続き】 最終日受付時間 ～23時59分まで

加古川商工会議所ホームページのインターネット申込フォームのボタンをクリックし、注意事項をお読みいただき、手順に従って申込して下さい。

- ・インターネット申込みの場合はネット申込手数料として別途540円が必要です。
(ネット申込手数料はいかなる場合も返却いたしません)

※スマートフォンからお申込みの場合…QRコードはこちら→



【合格発表及び合格証書交付】

加古川商工会議所本所・西支所掲示板および加古川商工会議所ホームページ
(<http://www.kakogawa-cci.or.jp>) に合格者番号を発表します。

成績表は3階事務所にあります。

合格証書は受験票と引き換えにお渡しします。

※合格証書の保存期間は、試験日から1年間(試験日を1日目とします)です。保存期間を経過した場合は、合格証明書の発行(有料)に代えさせていただきます。合格された方は、お早めにお受け取りください。

※試験の合否および成績についての電話によるお問い合わせはお断りします。

※合否判定に関する異議は一切、認めません。

※答案・解答はいかなるがあっても一切、返却・公表しません。

【認定証】

合格者には認定証を交付します。ただし、資格の有効期間は5年で、更新される時に必要となりますので、大切に保管して下さい。

【合格基準】

平均が70点以上と判定された方を合格とします。

※ただし、50点に満たない科目がある場合は、平均が70点以上であっても不合格とします。

【試験科目、程度及び免除】

級	科目・試験時間	程度・能力・人物像	試験科目の一部免除
2	<p>筆記試験</p> <p>小売業の類型、マーチャンダイジング (試験時間：60分)</p> <p>ストアオペレーション、マーケティング、販売・経営管理 (試験時間：90分)</p> <p>【※途中、休憩あり】</p>	<p>マーケティング、マーチャンダイジングをはじめとする流通・小売業における高度な専門知識を身につけている。</p> <p>販売促進の企画・実行をリードし、店舗・売場を包括的にマネジメントする人材を目指す。</p> <p>幹部・管理職への昇進条件として活用しているところもある。</p>	<p>各地商工会議所が開催する「販売士養成講習会」や日商指定の「通信教育講座」を修了した方は、筆記試験の「販売・経営管理」科目を免除します。</p>
3	<p>筆記試験</p> <p>小売業の類型 マーチャンダイジング ストアオペレーション マーケティング 販売・経営管理 (試験時間：100分)</p>	<p>マーケティングの基本的な考え方や流通・小売業に必要な基礎知識・技能を理解している。</p> <p>接客や売場づくりなど、販売担当として必要な知識・技術を身につけた人材を目指す。</p> <p>流通・小売業に限らず、BtoCの観点から社員教育に取り入れている卸売業や製造業もある。</p>	<p>各地商工会議所が開催する「販売士養成講習会」や日商指定の「通信教育講座」を修了した方は、筆記試験の「販売・経営管理」科目を免除します。また、公益財団法人全国商業高等学校協会主催の「商業経済検定試験」に合格した方は、筆記試験の科目の一部を免除します。</p>

★★受験上の注意★★

◎受験時間を間違えないように注意して下さい。**時間に遅れると受験できません。**

◎受験時に持参するもの

① **受験票** (必ず持参してください。)

② **写真付身分証明書** (必ず持参してください。)

(運転免許証・パスポート・住民基本台帳カード・社員証・学生証・マイナンバーカードなど)

③筆記用具(シャープペンシル、黒鉛筆(HBまたはB)及び消しゴムのみ)

④そろばん・電卓等の計算用具

◎試験場では受験票の番号と同じ番号の席に着いて下さい。

◎試験場ではすべて試験委員の指示に従って下さい。指示に従わない者あるいは不正行為を行った者は、退場させることがあります。

◎試験中は勝手な発言をしないで下さい。質問があるときは、試験開始前に手をあげて試験委員に申し出て下さい。試験後の質問には応じません。

◎試験開始から30分間を経過しないと退席は認めません。

◎試験中は携帯電話等、外部と通信可能なモバイル機器の電源は切ってカバンにしまって下さい。これらのものを時計代わりに使用することは認めません。試験中に呼出し音等が鳴った場合は、試験問題の漏洩とみなし、退場していただくことがあります。

◎解答記入上の注意

次の注意に反したときは無効とします。

○答案用紙はマークシートですから、答はシャープペンシル、HBまたはBの硬度の鉛筆で所定の欄をはっきりとぬりつぶして下さい。(HBまたはB以外の硬さの鉛筆あるいはボールペン、万年筆等の筆記用具を使用した場合は無効となります。)

○答を書き直す場合は、訂正する答を消し残しのないよう消しゴムで消して、新しい答をマークし直して下さい。

○答についてすべて同一記号(数字)の選択をした場合は無効とします。例えばすべて1あるいは2、または1・2・3……などと順に選択した場合は無効となります。

○同一問題について複数の答を選択した場合は無効となります。